

# 地域おこし協力隊通信

## 地域おこし協力隊とは

人口減少や高齢化等の進行する地域に都市部の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行うことで、地域の活性化を図る制度です。

移住定住促進事業担当の保澤隊員が、下野市についてたくさんの人に知ってもらうことを目的に、市外の方を対象とした春の体験会を開催しました。

## 下野市春の体験交流会を開催しました

保澤美幸隊員

今まではオンラインで交流会を開催していましたが、下野市は栃木県唯一の桜の名所で、天平の丘公園では3月下旬から花まつりが開催され、栃木県が日本一の生産量を誇るいちごも旬の時期であるということで、ぜひ現地にきて下野市の魅力を感じてもらいたい！と、この企画を考えました。

実際に現地にきてもらうことで、東京からの近さも実感してもらえたのではないのでしょうか。

参加者は東京都在住の4組10名で、午前中は小金井駅からバスを使って天平の丘公園へ行き、お花見をしながらランチを楽しんでいただきました。午後は吉田村Villageのいちご摘みを体験。「パック詰め難しさなど、いちご狩りとは違った魅力を感じました」と感想をいただきました。今度はお友達も連れて下野市に来たい、と言ってもらえたことも嬉しかったです。

これからも下野市のファンを増やしていきたいです。



## ベビーマッサージ体験交流会を開催しました

市民活動センターの移住定住相談窓口の認知度UPと子育て世代の方々の安心材料になればと考え、月に1度ベビーマッサージ体験交流会を開催しています。



3月23日の初回は1組の方が参加してくださり、マンツーマンでゆっくりお話ししながらベビーマッサージを体験していただきました。初めて出産した赤ちゃんの心配事、結婚してからの食事作りの悩みなどのお話を聞きながら、下野市の子育て支援センターの情報や赤ちゃん連れでも行ける場所などをお伝えしました。

今後も、月に一度の開催を予定しています(次回は5月23日)。相談窓口では移住してきた方々の相談も受け付けています。ぜひお気軽にいらしてください。



↑体験交流会  
申し込みはこちら

## 「移住者交流会」を開催します

下野市では、移住後の日常生活がより豊かになるように、移住者同士のつながりづくりや下野市の良さについて改めて感じていただくため、昨年度より「移住者交流会」を開催しています。今年度最初の交流会は、ゆうがおパークでの田植え体験&BBQです。関東平野での田植えに挑戦しながら、交流を深めましょう。

■日時 5月13日(土) 午前9時30分～

■場所 ゆうがおパーク(中大領687)

■定員 10組程度

■参加費 中学生以上 3,500円/人 小学生 3,000円/人 ※未就学児無料。



↑移住者交流会  
申し込みはこちら

■問い合わせ先 総合政策課 ☎(32)8886